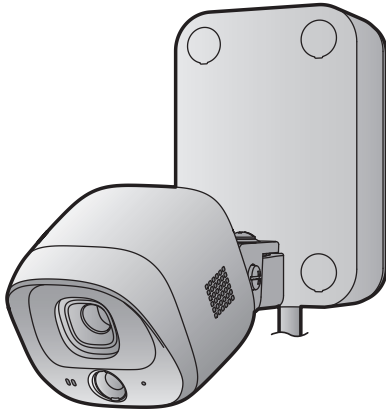


- 本機を接続できる機種(2ページ)
- お使いいただくには、接続する機種への登録が必要です。

取扱説明書

センサー付
屋外ワイヤレスカメラ

品番 フイエール ダブルユーディー ケイ **VL-WD712K** 電源コード式
フイエール ダブルユーディー エックス **VL-WD712X** 電源直結式



(本書の表記: **本機**または**カメラ**)

本機は、盗難・侵入を阻止するものではありません。
発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

会員サイト「CLUB Panasonic」で「**ご愛用者登録**」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯



※このサービスは WEB 限定のサービスです。

施工説明書
別添付

保証書
別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4、5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

確認と
準備

使い
かた

困った
とき

はじめに

本機は、下記のパナソニック製品に接続してお使いいただけます。

本機を接続できる機種(2015年10月現在)

対応の機種は追加になることがあります。

■ テレビドアホン

〈302/303シリーズ〉

VL-SVD302KL/SWD302KL

VL-SVD303KL/SWD303KL

〈501シリーズ〉

VL-SVD501KL/SWD501KL

VL-SVD501KS/SWD501KS

■ ホームネットワークシステム

KX-HJB1000

KX-HJC100K/HJC200K

- 本書では、接続できる機種を総称して「親機」と表記しています。
- 接続できる親機は1台のみです。

本機をホームネットワークシステムに接続(登録)してご使用になる方へ

本書では、テレビドアホンに接続したときの機能・操作方法について説明しています。ホームネットワークシステムに登録してご使用になる場合は、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書(「カメラ機能」)をご参照ください。

- 取扱説明書は下記からアクセスできます。

<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/hns/smp/manual/>



親機への登録について

設置の前に登録操作が必要です。

- 登録操作は、本機および接続する親機の両方で行います。
- 登録方法は、本機の施工説明書および接続してご使用になる親機の説明書をお読みください。

カメラの機能や設定について

- 本書ではカメラの基本機能について記載しています。
- カメラの機能設定については、テレビドアホン「501シリーズ」に接続したときの例を記載しています。
- ご使用の親機によって、利用できる機能・設定名称・設定内容などが異なりますので、必ず、接続してご使用になる親機の説明書または「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書と合わせてお読みください。

付属品・添付品について

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 付属品（設置用：詳細は施工説明書参照）

- ☐ ねじA (4 mm×25 mm) 4
- ☐ ねじB (4 mm×20 mm) 4
- ☐ 安全ワイヤーセット 1 式
- ☐ 防水キャップ (VL-WD712Kのみ) ... 1
- ☐ センサー範囲調整キャップ 1 式
- ☐ ねじ隠し用シート 1

■ 添付品

- ☒ 取扱説明書（本書）..... 1
- ☐ 施工説明書 1
- ☐ 保証書 1 式
- ☐ カメラ作動中ステッカー 1

本書の表記について

- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名は、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

確認と準備

安全上のご注意	4
使用上のお願い	6
各部のなまえとはたらき	8
センサーについて （動作検知と人感（熱）センサー）... ..	10

使いかた（テレビドアホン接続時）

カメラの基本機能.....	12
カメラの機能設定一覧.....	14

困ったとき

仕様.....	18
困ったとき	19
保証とアフターサービス	22

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

火災・感電・漏電などを防ぐために



禁止

- 分解・修理・改造しない
→ 修理は販売店へご相談ください。
- 電源プラグをぬらさない(電源プラグは防水構造ではありません)
→ ぬれた場合は、電源プラグに手を触れず、販売店へご相談ください。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
 - ・ 傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える(無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)
(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)
- 修理は販売店へご相談ください。



警告

火災・感電・漏電などを防ぐために



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)
- 雷が鳴ったら、本体・電源プラグに触れない
- ホースなどで直接、水をかけない*
- 機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない*
※ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- 機器内部に金属物を入れない
→ 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
→ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→ 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



警告

火災・感電・漏電などを防ぐために



- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切る

(そのまま使用すると、火災や感電の原因)

→ 使用を中止し、販売店へご相談ください。

- 電源プラグを抜くときは、プラグ本体(金属でない部分)を持って抜く

(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)

事故やけがなどを防ぐために



禁止

- 本体や電源コードを引っ張ったり、ぶらさがったりしない
(電源コードが抜けることによる感電や、カメラの落下によるけがの原因)

- 落下させたり、強い衝撃を加えない

→ 落下防止のため、本体に装着された安全ワイヤーを、確実に壁に取り付けてください。

- 付属の防水キャップやセンサー範囲調整キャップは乳幼児の手の届くところに置かない

(誤って飲み込むおそれあり)

→ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



禁止

事故やけがなどを防ぐために

- スピーカーに耳を近づけて使用しない

(急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり)

使用上のお願い

正しくお使いいただくために

- P.8のレンズカバーや人感(熱)センサーにキズや汚れをつけないでください。(きれいに撮影できなくなったり、正しく検知できなかったり、変形や故障の原因になります)
- 直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間映さないでください。(撮像素子が破損する原因になります)
- 本機は、1.9 GHzの周波数帯の電波を利用しています。電波についてのご注意などは施工説明書に記載していますので、よくお読みください。

プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、カメラの設置場所の近くで抜きやすい場所にある屋外コンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

通信の傍受について

本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

ライセンスについて

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- (i) 画像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
- (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ(<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。

修理・譲渡・廃棄・返却するとき

〈本機の修理を依頼するとき〉

本機の修理を依頼される場合、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

ご使用のテレビドアホンでカメラの設定の初期化を行い、設定内容をお買い上げの状態に戻してください。

例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「設定の初期化」をする(本書P.17)

お手入れについて

センサーの誤動作防止のため、本機の電源を切ってから、柔らかい布で拭きしてください。

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈電源プラグを拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



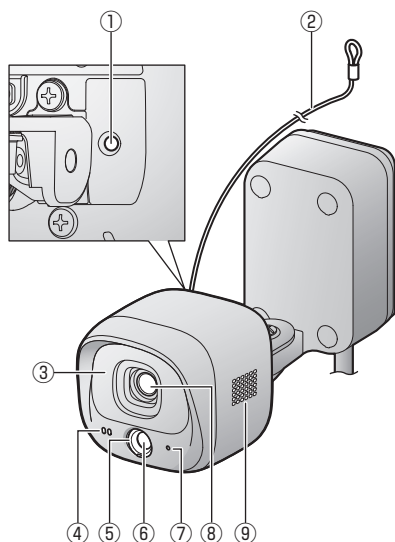
お願い

- ホースなどで直接、本機に水をかけないでください。(内部に水が入り、火災・感電などの原因になります)
- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するとき
 - ・ 接続した親機からカメラを減設してください。
(減設方法はご使用のテレビドアホンの説明書を参照)
減設後は、誤動作防止のため、本機の電源を切ってください。
 - ・ 万一の落下防止のため、本機を壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

各部のなまえとはたらき



①登録ボタン

親機へ登録するときに使います。
(施工説明書を参照)

②安全ワイヤー

③レンズカバー

④マイク

テレビドアホン「302/303/501 シリーズ」(P.2)に接続時、このマイクは働きません。

⑤センサー範囲調整キャップ(標準)

必要に応じて、付属の4種類のキャップと取り替えて使います。
(施工説明書を参照)

⑥人感(熱)センサー

温度変化を検知して反応します。(P.10)

⑦状態表示ランプ(P.9)

⑧レンズ

⑨スピーカー

設置場所の周辺で騒音とみなされないようご使用のテレビドアホンで音量を調整してください。

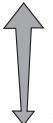
例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「センサー反応音」「お知らせ音」「送話音量」の設定を調整する(本書 P.17)

カメラの画質について

- テレビドアホンの玄関子機（ドアホン）より画質が劣ります。
また、次のような場合があります。
 - ・色合いが、実際の色と異なる
 - ・逆光のとき、人の顔が暗くなる
 - ・暗い場所で画質が低下する
 - ・外灯を映すと、周りがかすんだようになる
- 夜間などで暗いときは、本機に内蔵の赤外線LEDが点灯し、映像を白黒で表示します。
- 次のような場合は、人の顔が識別しにくくなります。
 - ・昼間など明るいときでも、カメラから約3 m以上離れたとき
（日陰・逆光・撮影角度など、撮影環境によっては3 m以内でも識別しにくくなる場合があります）
 - ・夕方や夜間など、カメラの周囲が暗いとき
 - ・動いている人の撮影（映像がぶれます）

状態表示ランプについて

親機への登録が完了すると、状態表示ランプで、本機の動作状態や親機からの電波状態を確認できます。

ランプの表示※1		本機の状態
通信状態	緑点滅（早い）	センサーが反応し、親機を呼び出し中です。
	緑点滅（遅い）	親機と通信中です。
電波状態 （待機中）	緑点灯	 強い 弱い 親機からの電波状態を表します。 ● 緑点灯になる場所への設置をお勧めします。
	オレンジ点灯	
	赤点灯	
	赤点滅	電波が届かず、通信できません。（圏外）

※1 設定により、ランプを点灯させないようにすることもできます。

例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合

→「状態表示ランプ」の設定を変える（本書P.17）

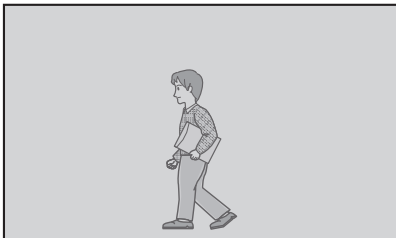
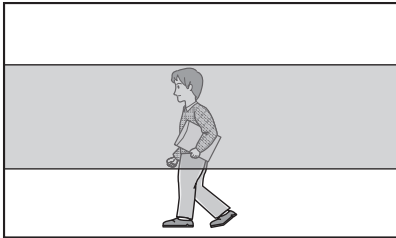
その他の機種の設定方法は、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。

センサーについて

動作検知と人感(熱)センサー

本機には、「動作検知」と「人感(熱)センサー」の2つのセンサーがあります。
特性を理解したうえで、適切な場所に設置してください。

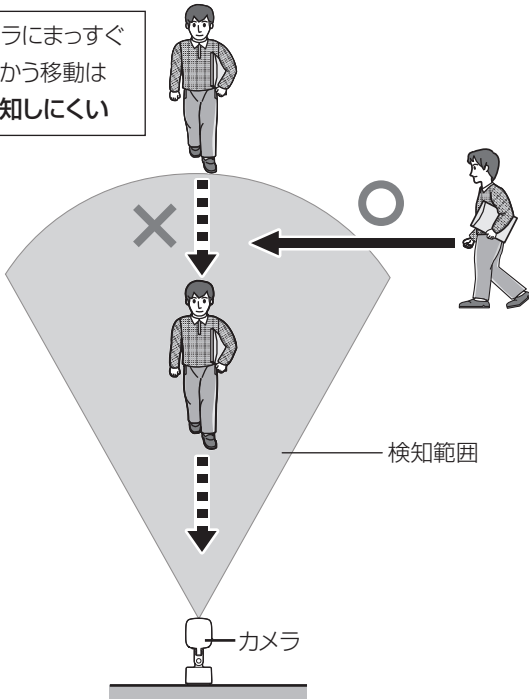
センサーの特性と検知範囲について

	動作検知	人感(熱)センサー
検知方法	<p>撮影範囲内の、動きの変化を検知</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 動体の輝度変化によって検知します。 	<p>撮影範囲内の、温度変化を検知</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人や動物など、温度をもつものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知します。
主な特性	<p>昼間、または明るい場所では検知しやすい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 動いている被写体と背景の色が似ているときは、動作を正しく検知しない場合があります。 ● 外部照明の点灯時など、全体的に明るさが急変する場合は、誤って動作検知することがあります。 	<p>夜間や冬場など外気温が低いときは、被写体と外気温の差が大きくなり、検知しやすい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 昼間や夏場など外気温が体温に近くなると、検知しにくくなります。 ● 車のマフラーやボンネットなど、外気温との差が大きいものにも反応するため、撮影方向に道路がある場合は、通行している車に反応することがあります。
検知範囲	<p>撮影範囲全体</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 動作の検知範囲は、設定により変更できます。 例) テレビドアホン「501シリーズ」の場合 →「動作検知範囲」の設定をする(本書P.15) その他の機種の設定方法は、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。 	<p>撮影範囲の一部(中央の網掛け部)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 人感(熱)センサーの検知範囲は、付属のセンサー範囲調整キャップで変更できます。使いかたは施工説明書をお読みください。

動作検知・人感(熱)センサー共通

検知しやすい／検知しにくい向き

カメラにまっすぐ
向かう移動は
検知しにくい



カメラを横切る移動は
検知しやすい

- 動作検知、人感(熱)センサーは、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途には、動作検知、人感(熱)センサーを使わないことをお勧めします。
- センサーを使うことによって生じた事故などの結果について、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

センサーの動作範囲について

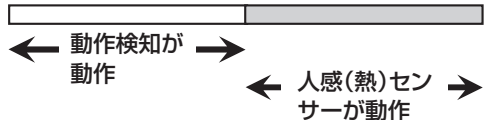
お買い上げ時の設定の場合、本機のセンサーは、明るさの変化によって右記のように動作します。



昼間、または
明るい場所



夜間、または
暗い場所



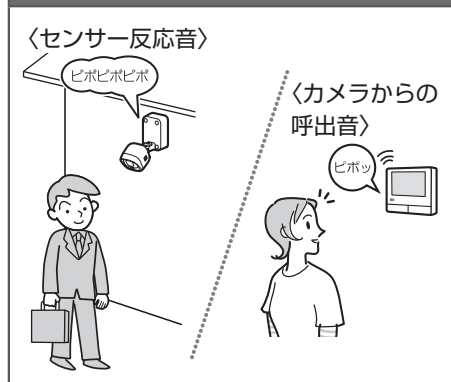
- 明るさの判断は、映像の明るさに応じてカメラが自動で行います。
- 設置環境などに応じて、各センサーを動作させる時間帯を変更することもできます。
例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「人感センサー検知モード」「動作検知モード」「昼夜切り替え」の設定を変える(本書 P.14、15)
その他の機種の設定方法は、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。

カメラの基本機能

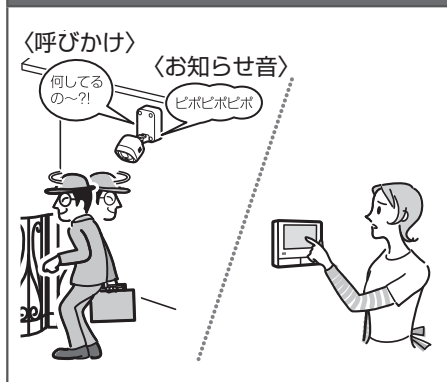
テレビドアホン接続時の基本機能は次のとおりです。接続する親機によって利用できる機能が異なります。

機能の詳細や操作のしかたは、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。

カメラのセンサーが人などを検知すると、カメラ側や室内に、音や映像表示でお知らせします。



気になるときに映像を確認(モニター)。必要に応じてカメラ側への呼びかけや、お知らせ音を鳴らすことができます。



センサー反応音について

センサー検知時に、カメラ側で鳴る音です。音の種類を変えたり、音を鳴らさないようにするなど、音量の変更もできます。

例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「センサー反応音」の設定を変える(本書 P.17)

カメラからの呼出音について

センサー検知時に、室内のテレビドアホン側で鳴る音です。

呼出音の種類を変えたり、音を鳴らさないようにするなど、音量の変更もできます。

操作方法は、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。

カメラ側への呼びかけについて

通話機能を使って、カメラ側にいる相手に向かって呼びかけができます。

カメラのスピーカーから出る呼びかけの音量は変更することができます。

例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「送話音量」の設定を変える(本書 P.17)

お知らせ音について

カメラ側へのお知らせのために、手動で鳴らす音のことです。カメラ映像を見ているときに鳴らすことができ、お知らせ音の種類や音量も変更できます。

例) テレビドアホン「501 シリーズ」の場合
→「お知らせ音」の設定を変える(本書 P.17)

撮影する映像について

■ テレビドアホン「302/303/501シリーズ」に接続したとき

静止画(連続画像)で撮影します。テレビドアホンでは、この連続画像を次々に更新しながら表示します。(動画ではありません)

〈センサー検知による撮影の場合〉

「検知前録画」の設定により、撮影タイミングが変わります。

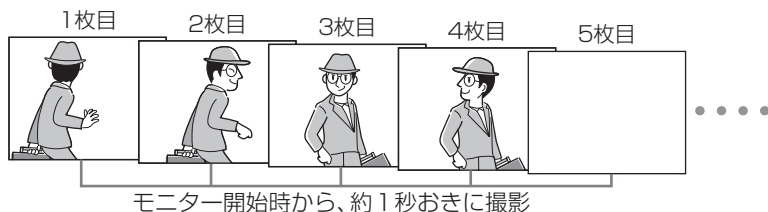
例) テレビドアホン「501シリーズ」の場合→「検知前録画」の設定(本書P.15)

「検知前録画」 の設定内容	撮影する映像					
	1枚目※1	2枚目※1	3枚目※1	4枚目※1	5枚目	6枚目以降
1秒前から 録画(初期値)	検知の 約1秒前	検知直後	検知の 約2秒後	検知の 約3秒後	検知の 約5～6秒後	5枚目を 撮影後、 約1秒おき
2秒前から 録画	検知の 約2秒前					

※1 親機に「戻って再生」機能があるときは、この4枚が「戻って再生」時に再生されます。



〈モニター機能による撮影の場合〉



お知らせ

● 接続した親機に関わらず、カメラの周囲が暗いときは、被写体の映像がぶれる場合があります。

カメラの機能設定一覧

この機能設定一覧は、テレビドアホン「501シリーズ」に接続した場合のものです。
設定できる機能や設定内容は接続した親機によって異なります。上記以外の機種に接続した場合は、ご使用のテレビドアホンの説明書をお読みください。

■ テレビドアホン「501シリーズ」のカメラの機能設定一覧

下記の4項目に分類されています。各項目で設定できる機能はP.14～17のとおりです。
変更したい機能をご確認のうえ、設定してください。

センサー設定	—— センサーに関する各種設定 (P.14～16)
画面設定	—— 映像の明るさなど、 画面の見えかたに関する設定 (P.16)
音の設定	—— センサー反応音やお知らせ音など、 音に関する設定 (P.17)
その他の設定	—— 状態表示ランプの設定や 設定の初期化など、上記以外の設定 (P.17)

設定のしかた (例：テレビドアホン「501シリーズ」)

- ① ドアホン親機のトップメニューから、[設定/情報] → [設定を変更] → [接続機器の設定] → [カメラ] → カメラ番号の順に選ぶ(タッチする)
- ② 設定する項目名→設定する機能名の順に選ぶ
- ③ 設定内容を変更する

「センサー設定」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
センサー 選択	人感センサーのみ、人感センサー+動作検知、OFF <ul style="list-style-type: none"> ● 使用するセンサーを選びます。 「OFF」を選ぶと、いずれのセンサーも反応しません。 ● 設定画面には「外部センサーのみ」「人感+外部センサー+動作検知」も表示されますが、本機では機能しないため、設定できません。 	人感 センサー + 動作検知
人感 センサー 検知モード	夜間のみ、常時 <ul style="list-style-type: none"> ● 人感(熱)センサーで検知する時間帯を選びます。 「夜間のみ」を選ぶと、P.15「昼夜切り替え」の設定に従って人感(熱)センサーが動作します。 	夜間のみ

「センサー設定」の機能一覧		
機能名	設定内容など	初期値
動作検知モード	昼間のみ、常時 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作検知で検知する時間帯を選びます。 「昼間のみ」を選ぶと、下記の「昼夜切り替え」の設定に従って動作検知が動作します。 	昼間のみ
昼夜切り替え	自動、タイマー <ul style="list-style-type: none"> ● 昼夜の切り替えを自動にするか、お好みのタイマー動作（時間設定）にするかを選びます。P.14の「人感センサー検知モード」や上記の「動作検知モード」を「夜間のみ」や「昼間のみ」に設定したときに有効です。 「自動」：周囲の明るさによって、カメラが自動的に昼夜を切り替えます。 「タイマー」：24時間のうち、夜間とする時間帯を自分で設定することで、昼夜の切り替えを任意の時刻に設定できます。 	自動
映像終了後の無検知時間	10秒、30秒、60秒 <ul style="list-style-type: none"> ● センサー検知やモニターによる映像表示終了後、次にセンサー検知できるようになるまでの時間を選びます。頻繁にセンサーを動作させたくないときは、より長い時間を選びます。 	10秒
人感センサー感度	高感度、標準、低感度、超低感度、検知しない <ul style="list-style-type: none"> ● 人感（熱）センサーの検知感度を選びます。 ・ 検知しにくいときは「高感度」、検知しすぎるときは「低感度」「超低感度」を選びます。 	標準
動作検知感度	高感度、標準、低感度、超低感度 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作検知の検知感度を選びます。検知範囲内の小さな動きの変化も検知したいときは「高感度」、過度に検知したくないときは「低感度」「超低感度」を選びます。 	標準
動作検知範囲	<ul style="list-style-type: none"> ● お買い上げ時は、撮影範囲内のすべてにおいて動作検知を行います。検知させたくない場所があるときは、検知範囲設定画面で下記の操作を行い、その場所を「×」にしてください。 <div> <div> <p>カメラ1/センサー設定/動作検知範囲</p> <p>動作を検知しない場所をタッチで設定してください</p>  </div> <div> <p>〈設定のしかた〉</p> <p>① 検知させたくないエリアをタッチして「×」にする（再度タッチすると「×」が消えます）</p> <p>② 「設定する」をタッチする</p> </div> </div>	すべて検知
検知前録画	1秒前から録画、2秒前から録画 <ul style="list-style-type: none"> ● センサー検知時の録画で、検知の約1秒前から録画するか、約2秒前から録画するかを選びます。 	1秒前から録画

設定のしかた（例：テレビドアホン「501シリーズ」）

- ① ドアホン親機のトップメニューから、[設定/情報] → [設定を変更] → [接続機器の設定] → [カメラ] → カメラ番号の順に選ぶ（タッチする）
- ② 設定する項目名 → 設定する機能名の順に選ぶ
- ③ 設定内容を変更する

「センサー設定」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
センサー確認	人感センサー、動作検知 <ul style="list-style-type: none"> ● 各センサーの検知状況を個別に確認できます。カメラの設置時など、設置環境下で各センサーが適切に反応するかを確認してください。（確認方法の詳細は施工説明書を参照） ● 設定画面には「外部センサー」も表示されますが、本機では機能しないため、設定できません。 	—
録画のテスト	<ul style="list-style-type: none"> ● この機能を使うと、ドアホン親機にSDカードが挿入されていないときでも録画の確認ができます。画面の表示に従って操作を行い、センサー検知の際に検知前後の映像が適切に録画できているかを確認してください。 	—

- 上記のほかに、設定画面には「外部センサー接点」が表示されますが、本機には機能がないため設定できません。

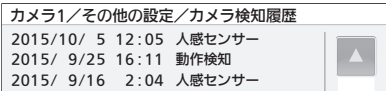
「画面設定」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
明るさ	－3、－2、－1、0、＋1、＋2、＋3 （映像が暗くなる）（映像が明るくなる） <ul style="list-style-type: none"> ● カメラの映像の明るさを調整できます。映像の明暗が極端な場合などに調整してください。 	0

- 上記のほかに、設定画面には「逆光補正」「照明自動点灯」「色ムラ防止」が表示されますが、本機には機能がないため設定できません。

「音の設定」の機能一覧		
機能名	設定内容など	初期値
センサー 反応音	● センサー検知時にカメラから出る音の種類や音量を選びます。	
音の種類	ピポ ピポ ピポ、ピロリロ ピロリロ ピロリロ、 ポウ ポウ ポウ ポウ	ピポ ピポ ピポ
音量	大、中、小、切	大
お知らせ音	● カメラ側に鳴らす「お知らせ音」(P.12)の種類や音量を選びます。	
音の種類	ピポ ピポ ピポ、ピロリロ ピロリロ ピロリロ、 ポウ ポウ ポウ ポウ	ピポ ピポ ピポ
音量	大、中、小	大
送話音量	大、中、小 ● ドアホン親機や子機からカメラ側に呼びかける際に、カメラの スピーカーから出る音声の大きさを選びます。	中

- 上記のほかに、設定画面には「カメラマイク感度」が表示されますが、本機には機能がないため設定できません。

「その他の設定」の機能一覧		
機能名	設定内容など	初期値
状態表示 ランプ	常時、通信時、消灯 ● 状態表示ランプの点灯のしかたを選びます。 「通信時」を選ぶと、センサー検知やカメラモニターなどで、カメラとドアホン親機が通信しているときのみランプが点灯します。	常時
カメラ 検知履歴	● センサー検知の履歴を表示します。(最新情報を24件まで) 	—
設定の 初期化	● カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。(初期化をしてもドアホン親機には登録されたままです。登録情報は消えません)	—

仕 様

電 源	AC 100 V (50 Hz／60 Hz)
消費電力	待機時：約2.8 W 動作時：約5 W
外形寸法 (mm) (高さ × 幅×奥行)	約126.5 × 75 × 193 (正面設置時、 スタンドベース含む)
質 量	VL-WD712K： 約950 g (電源コード含む) 約450 g (電源コード除く) VL-WD712X： 約450 g
取付方法	専用のスタンドベースを使用
使用環境 条件	周囲温度： －10℃～＋50℃ 湿度：20％～90％ (結露なきこと)
通信可能 距離	約100 m (親機との見通し距離)
無線通信 方式	1.9 GHz TDMA-WB
撮像素子	CMOS 30万画素
出力映像※1	JPEG※2： QVGA (320×240) 1 fps H.264※3： VGA (640×480) 最大6 fps QVGA (320×240) 最大10 fps
最低被写体 照度	0ルクス※4
焦点距離	固定(約0.5 m～∞)
撮影範囲 (カメラ 画角)	水平：約70° 垂直：約53°

センサー 検知方式	人感(熱)センサー (焦電型赤外線センサー) および動作検知
人感(熱) センサー 検知範囲	(周囲温度：約20℃のとき) 水平：約70° 垂直：約20° 検知距離：約5 m
動作検知 範囲	水平：約70° 垂直：約53°
防塵・ 防水性	IP54※5
取付角度 調整	水平：約±90° 垂直：正面～下方向へ 約65° (取り付け時に設定可)

- ※1 接続してご使用になる親機によって変わります。
- ※2 テレビドアホン「302/303/501シリーズ」に接続時
- ※3 H.264とは、少ないデータ量で動画を伝送するための動画圧縮方式です。
- ※4 周囲が暗いときは本機に内蔵の赤外線LEDが点灯して、映像を白黒で表示します。
- ※5 防塵性規格等級5：
機器の所定動作および安全性を阻害する塵埃は入らないレベル
防水性規格等級4：
あらゆる方向からの飛まつによる水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

困ったとき

カメラの機能設定などを変更することで改善できる場合があります。

設定する機能名などはご使用の親機によって異なる場合があるため、必ず接続してご使用になる親機の説明書または「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書と合わせてお読みください。

センサーの動作

センサーが誤動作する（人がいないのに反応する）

・車が通るたびに反応する ・照明のON/OFFに反応する ・雨や雪に反応する

- 次の場合は、動きや明るさの変化を検知して動作検知が反応したり、温度変化を検知して人感（熱）センサーが反応することがあります。
 - ・検知範囲に車が入り込んだとき ・近くの照明がON/OFFしたとき
（車本体の動きや、車のヘッドライトまたは照明のON/OFFによる明るさの変化を検知して、動作検知が反応します。また、車のマフラーやボンネットは温度が高いため、5 m以上離れていても人感（熱）センサーが温度変化を検知すると反応します）
 - ・検知範囲に、風で動くような植木・洗濯物・カーテンなどがあるとき（動作検知が反応）
 - ・犬や猫などの小動物が検知範囲に入り込んだとき
（動作検知や人感（熱）センサーが反応）
 - ・雨や雪が降っているとき（特に夜間は内蔵の赤外線LEDによって雨や雪が照らし出されるため、動作検知が反応しやすくなります）
- ➔ カメラの撮影方向に車道が入らないように、角度を調整してください。
- ➔ 動作検知が誤動作する場合、動作検知の範囲や感度設定を調整してください。
夜間に動作検知を動作させていて、車のヘッドライト・照明のON/OFF・雨や雪に頻繁に反応する場合は、動作検知を昼間のみ動作させるよう設定を変更し、夜間是人感（熱）センサーのみを動作させるようにしてください。
（テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.15「動作検知モード」「動作検知感度」「動作検知範囲」の設定を参照）
- ➔ 人感（熱）センサーが誤検知する場合、施工説明書を参照して付属の「センサー範囲調整キャップ」で検知範囲を調整するか、人感（熱）センサーの感度設定を調整してください。
（テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.15「人感センサー感度」の設定を参照）

〈上記以外で人感（熱）センサーが誤動作する〉

- 次のような場所で、誤動作することがあります。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・エアコンの本体や室外機の近くなど、温度変化の激しいところ
 - ・油污れが付いたり、蒸気がかかる場所
 - ・外灯の真下など、周囲の温度が高くなる場所
 - ・火気・熱器具の近く
 - ・電子レンジや磁石などの強い磁気を発生するものの近く
 - ・前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所
 - ・温度に影響するような強い発光物（蛍光灯など）がある場所
 - ・携帯電話など強い電波を発信する製品の近く
- 冬場など、気温が低いと検知距離（5 m）が長くなり、検知しすぎる場合があります。
 - ➔ 人感（熱）センサーの感度設定をより低い感度に変更してください。
（テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.15「人感センサー感度」の設定を参照）

センサーが反応しない

・動作検知や人感(熱)センサーがはたらかない

- 各センサーが動作する設定になっているか、設定を確認してください。
(テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.14「センサー選択」の設定を参照)
- お買い上げ時の設定では、動作検知は昼間など明るいときのみ、人感(熱)センサーは夜間など暗いときのみしか動作しません。
→ 動作させる時間帯は、設定により変更できます。
(テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.14「人感センサー検知モード」、
本書P.15「動作検知モード」「昼夜切り替え」の設定を参照)

〈上記以外で動作検知がはたらかない〉

- 被写体の動きが小さいと、検知しないことがあります。
→ 動作検知の感度設定を、より高い感度に変更してください。
(テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.15「動作検知感度」の設定を参照)
- 被写体が暗くなる夜間は検知しにくくなります。
→ 人感(熱)センサーを使用するか、補助灯などを設置して被写体周辺が明るくなるようにしてください。

〈上記以外で人感(熱)センサーがはたらかない〉

- 次の場合は、反応しないことがあります。
 - ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるとき
 - ・ 人感(熱)センサーに雪が付いたとき
 - ・ カメラの正面から人が近づいてきたとき
- 夏場など、気温が人の表面温度に近いときは、検知しにくくなります。また冬場など、厚手の服を着ていると検知しにくくなります。
→ 人感(熱)センサーの感度設定を、より高い感度に変更してください。
(テレビドアホン「501シリーズ」の場合→本書P.15「人感センサー感度」の設定を参照)

人感(熱)センサーが反応しにくくなった

- 人感(熱)センサーの表面が汚れています。
→ 表面を柔らかい乾いた布で拭いてください。

正面方向から近づいてくる人を検知できない

- カメラの正面から近づいてくる人物は検知しにくくなります。
→ 検知させたい人物がカメラを横切るようにカメラの設置場所を変更してください。
(人物は横向きに映りやすくなります)

映像について

人がいるのに、人物がまったく、またはほとんど映っていない

- 次のような場合、うまく撮影できないことがあります。
 - ・ センサーの検知エリアの境界付近にいる人などの動き
 - ・ カメラの前をゆっくり、または小走りで横切った人などの動き
 - ・ カメラの近く(約1 m付近)を横切った人などの動き

映像がはっきりしない(焦点が合わない)

- カメラのレンズカバーに汚れなどが付いていませんか？
→ レンズカバーを柔らかい乾いた布で拭いてください。

映像が適切な明るさにならない

- カメラの設置場所の明るさが、急激に変化しています。
→ 約1秒お待ちください。自動で補正されます。

画面にノイズがたくさん発生してぼけたような映像になり、人の顔などが判別しにくい

- 暗い場所で撮影した映像は、撮像素子の特性によるノイズのため、人の顔などが判別しにくくなります。(故障ではありません)
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

被写体が白黒(または青紫)っぽく映る

- 夜間などカメラの周囲が暗いときは、赤外線LEDにより、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ります。
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

被写体がぶれる

- 動きのある被写体を映すとぶれることがあります。
(撮像素子の特性で、故障ではありません)
- 暗い場所で撮影した映像や、暗い被写体を撮影しているときはシャッタースピードが遅くなり、被写体がぶれやすくなります。
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

映像に白点または色のついた光の点が表示される

- 暗い場所で撮影した映像や、暗い被写体を撮影しているときは、画面全体に白点または色のついた光の点が生じることがあります。(撮像素子の特性で、故障ではありません)
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

ご相談の前に

- ① 19～21ページの「困ったとき」をご確認ください。
- ② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。 <http://panasonic.jp/com/support/tvdfon>

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

品 番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	センサー付 屋外ワイヤレスカメラ
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検
などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、このセンサー付屋外ワイヤレスカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電 話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル パナは 365日

0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話

フリーダイヤル

パナは

イイヨ

0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- ・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。



お 願 い

- 停電などの外部要因により、データ通信などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについてはP.23をお読みください。
- 修理を依頼する前に、P.6「修理・譲渡・廃棄・返却するとき」を必ずお読みください。

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口にて転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
札幌 ☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	滋賀 ☎(077)582-5021	栗東市小栢9丁目4-10
旭川 ☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166	京都 ☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
帯広 ☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3	大阪 ☎(06)7730-8888	東大阪市長田東1丁目3-12
函館 ☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241	奈良 ☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
東北地区		和歌山 ☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
青森 ☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1	兵庫 ☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
秋田 ☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1	中国地区	
岩手 ☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43	鳥取 ☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
宮城 ☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18	松江 ☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
山形 ☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75	出雲 ☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
福島 ☎(024)991-9308	郡山市備前館2丁目5	浜田 ☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
首都圏地区		岡山 ☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
栃木 ☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	広島 ☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
群馬 ☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1	山口 ☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
茨城 ☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3	四国地区	
埼玉 ☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番	香川 ☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
千葉 ☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5	徳島 ☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
東京 ☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16	高知 ☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
山梨 ☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1	愛媛 ☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
神奈川 ☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4	九州地区	
新潟 ☎(025)286-0180	新潟市中央区神道寺2丁目7-1	福岡 ☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
中部地区		佐賀 ☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
石川 ☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地	長崎 ☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
富山 ☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4	大分 ☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
福井 ☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14	宮崎 ☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
長野 ☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11	熊本 ☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
静岡 ☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24	鹿児島 ☎(099)246-7050	鹿児島市上荒田町27-4
愛知 ☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	沖縄地区	
岐阜 ☎(058)255-5784	岐阜市西河渡3丁目73	沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11
三重 ☎(059)254-5520	津市久屋野村町字山神421		

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/repair/area.html>

0515

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.

Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物(または技術)に該当します。
本機を日本国外へ輸出する(技術の提供を含む)場合は、同法に基づく輸出許可など
必要な手続きをおとりください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック お客様ご相談センター

電話

365日 受付9時～20時

フリーダイヤル

パナは

365日



0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイドダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機
ボタンの「87」と「230 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押し
てから操作してください。)

■ 上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■ FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル

パナは

イイヨ



0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- ・上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合
があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のセンサー付屋外ワイヤレスカメラの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜
いて、必ず販売店
に点検をご相談
ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2015



PNQX7454YA

PNQX7454YA NO615MT1095

Printed in China